

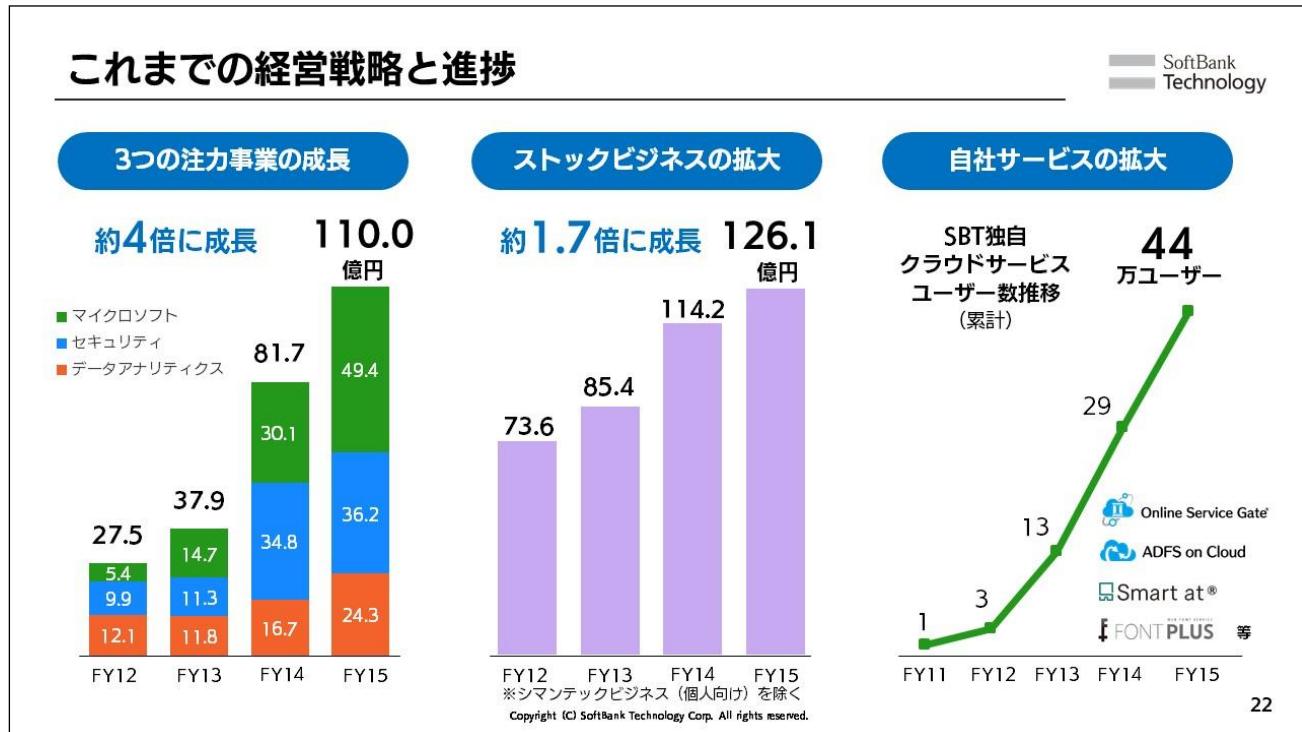
ソフトバンク・テクノロジー株式会社
2016年3月期決算説明会概要（事業方針）

日時： 2016年4月27日（水）10:30～11:30

会場： 東京都千代田区丸の内1-9-1
グランツウキヨウノースタワー18F
大和コンファレンスホールA1

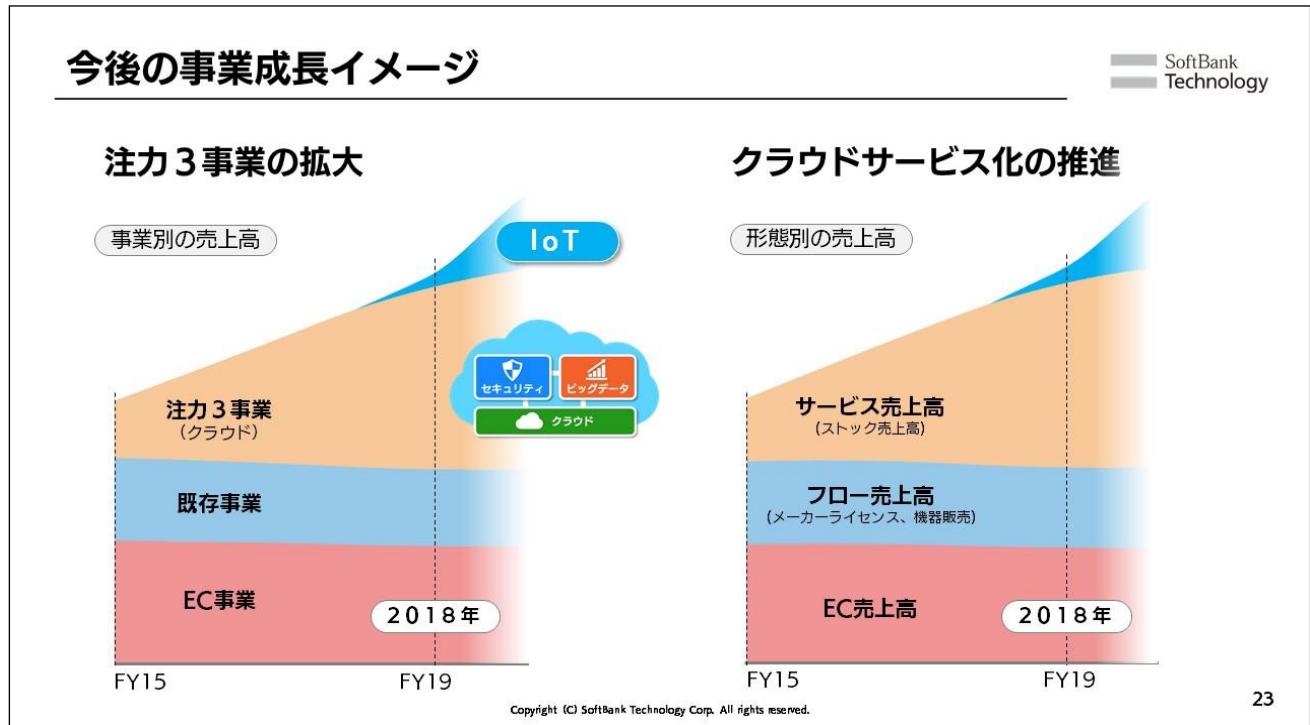
登壇者： ソフトバンク・テクノロジー株式会社
代表取締役社長 CEO 阿多親市

■これまでの経営戦略と進捗の概要



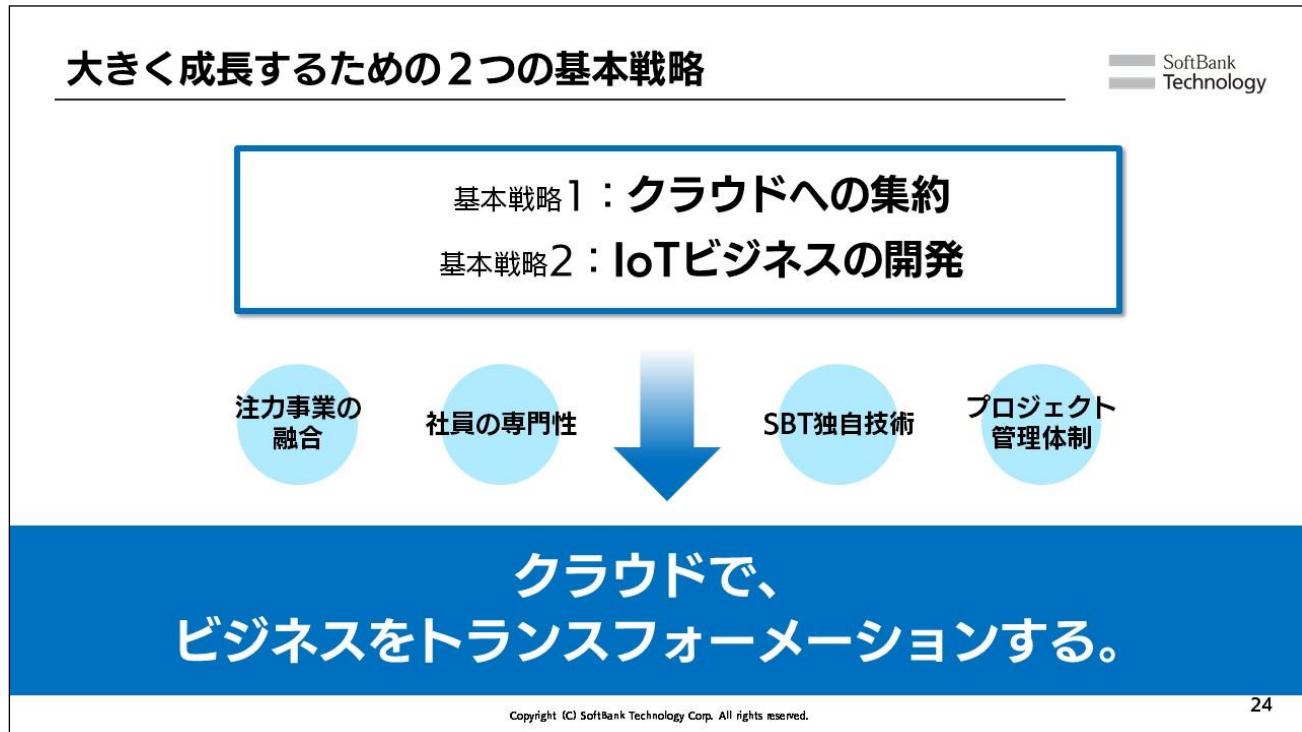
当社は、大きく成長するため、注力 3 事業を中心に事業のサービス化を進めてまいりました。注力 3 事業を設定した当初と比較して、注力 3 事業を合計した売上高は 4 倍となり、売上高構成比の約 1/4 を占めるまでになりました。また、EC サービス（シマンテックストア）の売上高を除くストック売上高も堅調に積み上がり、約 1.7 倍に成長しました。当社独自サービスのユーザー数も 40 万を突破しました。

■中長期的な事業成長イメージの概要



注力3事業については、年率20%以上の成長を目指してまいります。また、IoT分野については、2018年(2019年3月期)から業績に寄与できることを目標に、事業の準備を進めてまいります。

■基本戦略について



今後、SBTでは、「クラウドへの集約」「IoT ビジネスの開発」の2つを基本戦略として、「クラウドで、ビジネスをトランسفォーメーションする」企業を目指してまいります。

■基本戦略1：クラウドへの集約

SoftBank
Technology

① SBT Cloud 中心のサービス

【SBTの優位性】

ワンストップビジネス支援

データアナリティクス

- データサイエンティスト
- データ活用プラットフォーム構築

セキュリティソリューション

- セキュリティ専門家集団
- セキュリティ運用

マイクロソフトソリューション

- 国内トップクラスのクラウド導入実績
(国内エンタープライズ企業、100万ユーザー超)
- クラウド運用・監視

The diagram illustrates the central role of SBT Cloud. At the center is a blue cloud icon labeled "SBT Cloud". Four arrows point from this central icon to four surrounding boxes, each representing a service category:

- セキュリティソリューション** (Security Solutions): Represented by a blue circle.
- データアナリティクス** (Data Analytics): Represented by an orange circle.
- 見える化データ活用支援** (Visualized Data Utilization Support): Represented by a green circle.
- マイクロソフトソリューション** (Microsoft Solutions): Represented by a light green circle.

Below the Microsoft Solutions box are logos for Office 365, SharePoint, and Microsoft Dynamics CRM.

Copyright (C) SoftBank Technology Corp. All rights reserved.

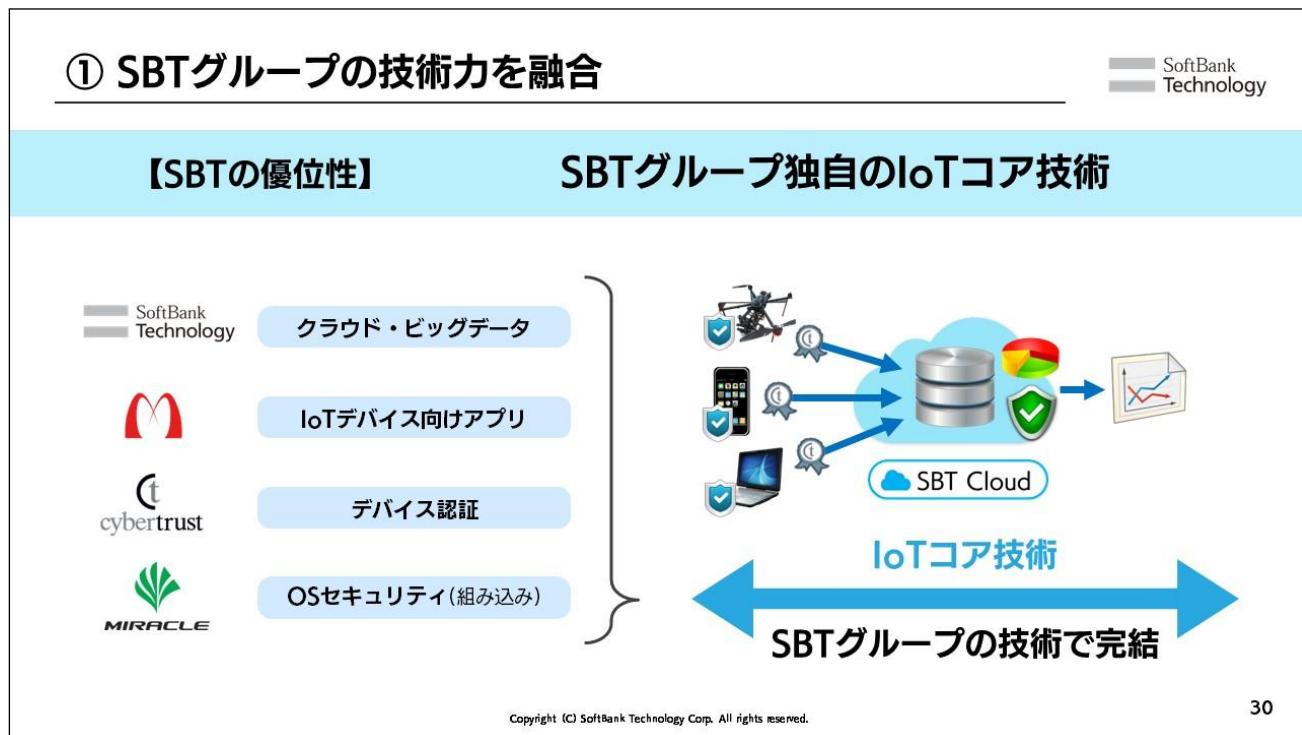
26

当社はこれまで、注力3事業それぞれにおいて、お客様のビジネス課題を解決するための技術力強化やサービス開発を進めてきました。また、お客様へのサービス提供等を通じて、ノウハウを蓄積してきました。

例えば、セキュリティソリューション事業においては、サービス化を目的に2015年3月期に様々なセキュリティ機器やメール、ファイルサーバー、入館履歴等のセキュリティログを相關分析する仕組みを自社導入しました。2016年3月期にはソフトバンク株式会社に対して、セキュリティログの相關分析を行うセキュリティ運用の支援をすることで、セキュリティ運用の人材育成とノウハウを蓄積し、2017年3月期にサービスを開始する準備が整いました。

今後は、注力3事業を融合したクラウドソリューションとして、クラウドサービスの提供からクラウド上のシステム運用と監視、セキュリティ運用に加えて、データサイエンティストや機械学習（AI）を活用したビッグデータ関連サービスまでをワンストップで提供することで、お客様のビジネス拡大に貢献できると考えています。

■基本戦略2：IoTビジネスの開発



IoT分野では、デバイスに搭載されるセンサーデータをいかに集約して活用するかがポイントになると見込んでおり、子会社のミラクル・リナックスとサイバートラストの独自技術には高い優位性があると考えています。

例えば、自動車やドローンに組み込まれる専用デバイスには、Linux（リナックス）というOSが多く採用されています。Linux OSの基幹部分を開発可能なエンジニアが極めて少ない中で、ミラクル・リナックスは、専用デバイスのOSに必要な機能のみ調整することができる等の技術力を保有しています。この技術力は、OSのセキュリティ対策や起動早期化、安定稼働といった領域で必要になります。また、正しいセンサーから正しいデータが収集されているのか、デバイスの利用者は正しいのかといった確認や判別の技術も必要となります。サイバートラストの電子証明書を利用した認証技術は、デバイスの利用者や収集したデータが正しいものであることを担保する機能を提供できると考えています。

そして、子会社のM-SOLUTIONSがIoT専用デバイスのアプリケーションを開発して実用化を進め、当社がクラウド上で安全にデータを集積し、機械学習（AI）を活用して分析してアウトプット（付加価値）を創出します。SBTグループが保有する独自の技術とノウハウを組み合わせることで、ワンストップでIoTのコア技術を提供し、各業界でIoTビジネスの開発を目指してまいります。

■次期（2017年3月期）の重点施策

今後の事業成長に向けた2017年3月期の重点テーマ

SoftBank
Technology

基本戦略1

クラウドへの集約

セキュリティビジネスの 事業構造転換

- SBT専門家のノウハウをサービスとして活用
- クラウドサービスとしてセキュリティ運用を提供

お客様ビジネスの トランسفォーメーション

- ビジネス成長を加速させる、各業界向けのサービス開発

基本戦略2

IoTビジネスの開発

実証実験の推進

- より積極的な、実用化・ビジネスモデル化

機動的な資本政策

- 協業先調査の強化
- 積極的な協業

100人採用による戦力拡大

- 専門スキルを持つ人材を注力事業分野で採用

Copyright (C) SoftBank Technology Corp. All rights reserved.

37

2017年3月期は、セキュリティ運用を提供するマネージド・セキュリティ・サービスをサービスラインナップに加え、「データアナリティクス」「セキュリティソリューション」「マイクロソフトソリューション」を融合させたクラウドソリューションの販売を強化し、注力3事業の成長を目指してまいります。

また、様々な業界の企業と積極的に協業し、IoT分野の実証実験を推進することで、IoTの実用化やビジネスモデル化を目指してまいります。

以上